

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	認知症の進行等による身体状況の悪化により、生活の硬直化が懸念される。	入居者の身体状態に応じた日常生活が送れ、その人らしい生活のできる柔軟なサービス体制づくり	① 平成25前年度に開始した、入居者による幼稚園の草引きボランティアを継続実施する。(4月～10月) ② 公共施設(バターゴルフ場、図書館、温泉施設等)の利用を促進する。 ③ 入居者の要介護度の重度化に対応するため職員の技量を高める。	12 か月
2	40	家族ふれあい事業として春の桜見学、秋の紅葉狩と夏の家族会協賛事業としての夕涼み大会を実施している。 家族の諸事情により、一部の利用者を除き、家族とゆったり過ごす場の確保は困難な状況下にある。	利用者と家族がゆっくりと食事を共にし、自宅にいたときと同じような雰囲気味わえる機会の確保	① 家族同伴による春の桜見学、秋の紅葉狩と夏の家族会協賛事業としての夕涼み大会の継続 ② 施設内で開催する家族会の終了後、参加家族が利用者と共に昼食を取る機会を設け、家族との語らいの場を確保する。	12 か月
					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。